

令和5年第1回定例会総体質問通告事項

<p>3 月 10 日</p>	<p>吉 和 宏 議 員 (平 成 会)</p>	<p>質問方式:一括質問方式</p>
	<p>1 今後のまちづくりの基本姿勢 (1) 人口減少や少子化、高齢化などにおいて、地域格差が拡大している点で、平成の大合併の弊害というべき大きな課題が顕著になってきている。このような課題や分散型の市域形成の観点を踏まえ、今後どのような理念をもってまちづくりを進めていくのか</p> <p>2 少子化＝「静かなる脅威」をどう考え、どう対処するのか (1) 本市の「少子化危機」に対する認識とその原因は 本市の少子化はまさに危機的状況にあると考える。この現実をどう考えるか、こうなった原因は何だと考えるか (2) 今後の少子化対策 岸田首相が進めようとしている「異次元の少子化対策」をはじめ市内各地域の厳しい現実などを踏まえて、今後どのような少子化対策を考えているか</p> <p>3 産業団地整備 (1) 若者や女性の働く場の確保のための産業団地の整備は、最優先課題として取り組まなければならない。整備の具体的な進め方を問う</p> <p>4 電子書籍の活用方針、課題やその解決策 (1) 言語脳の研究を踏まえた電子書籍の活用法とルール設定 紙の本と電子書籍では脳に与える影響に明確な違いがあるとの言語脳科学の研究結果をどのように理解し、電子書籍の有効活用につなげていくか。健康面に与える影響を考慮してのルール設定をどう考えるか (2) デジタル用教材の準備状況 自治体や学校で考え決定するデジタル用教材導入に向けての準備状況は (3) 教員の研修や学校の通信環境整備 教員の事前研修や教員間の連携などを充実させる必要があるがどうか。授業中フリーズなどがいないような通信環境が整備されているか</p>	

<p style="text-align: center;">3 月 10 日</p>	<p>(4) 家庭の負担軽減 デジタル教材の活用状況によって格差が生まれないよう、家庭の通信環境の整備やタブレット端末の買い替えに対して負担軽減を検討すべきだがどうか</p> <p>(5) デジタル教材の選択基準 デジタル教材を選択する際の基準について、現状でどう考えているか</p> <p>5 教員の心の病への対処 (1) 前年度、心の病で休職した教職員が急増した。従来から指摘され続けてきた多忙などに加え、コロナ禍の影響が圧倒的に多いと指摘されているが、さらなるサポートの充実のために何に取り組むか</p> <p>6 新型コロナの5類移行に際しての課題と対応 (1) 5月8日から実行される新型コロナの5類移行に関しては、国民の間にも様々な考え方があり、市民への分かりやすい説明が求められているが見解は</p> <p>7 御調町仁野地区旧サーキット場開発問題 (1) 御調町仁野地区で行われている開発に、地元住民は頭を痛めている。安全・安心を担保するための具体的な対策は</p>
---	---